

—能町みね子が人生と映画について語る— 女性として生きるきっかけは、あのヒット映画から 「この映画が観たい」ムービープラスで12月放送

CS映画専門チャンネル「ムービープラス」(ジュピターエンタテインメント(株)、東京都千代田区、代表取締役社長:寺嶋博礼)で放送中のオリジナル番組「この映画が観たい」は、様々な分野で活躍する著名人の方々にかけがえのない“映画体験”と、それにまつわる人生の様々なエピソードをお聞きする番組です。12月は、ラジオやテレビなど、幅広いフィールドでも活躍されているエッセイストの能町みね子さんが登場。彼女がセレクトした映画「アメリ」「マイノリティとセックスに関する、極私的恋愛映画」「ゴーストワールド」「立候補」「ヨコハマメリー」について、番組で熱く語っていただきました。



地元には映画館がなく、映画好きの友達もいなかったことから、意外なことに自主的に映画を観に行くようになったのは上京してからだったという能町さん。それまでは義務的に映画を観ていたと話す彼女が初めて自分の意志で観たいと思った映画「ゴーストワールド」について、「主人公の二人が明るくて前向きな子じゃないんですけど、こういう人達を主人公にしちゃっていいんだ！って思いました。私もこの子たちと同じような方向性で生きてきたし、最後には現実と折り合いがつけられない方とつけられる方に分かれていく感じとか、リアリティを感じました。「くすぶれ！モテない系」っていう本を出してるんですけど、当時流行していたゆるふわ系とか、私もそうだけど周りの友達にもまったく刺さっていないことに気付いて、そういう子たちを「文科系女子」って括るんじゃなくて、もっと自虐的な感じで「モテない系」なんだってことを言いたくて。そういう部分で、この映画に影響を受けているところがあるんだと思います」と、自身のエッセイにも影響を及ぼすほど大切な映画だと語りました。

ミニシアターブームに乗り、日本でも社会現象を巻き起こしたフランス映画「アメリ」については、「女の子の可愛さが、これでもかっていうくらい詰め込まれていて大好き。まだ男性としてサラリーマンをしていた時に、女友達と二人で観に行きました。観終わって真っ先に「アメリみたいに、二人乗りのバイクで後ろに乗りたいたい！」と、思ったままの純粋な感想を述べたところ、「おいおい、乗せる方だろ！」って突っ込まれてしまって(笑)。その頃は、性転換しようとか、男性が好きとかでもなかったのに、ナチュラルにそう思った自分がいて「あ、そうか。私はバイクの後ろに乗りたいたい側の人間なんだ」と自覚したんです。だから、その後の私の人生を変えた映画と言ってもいいくらい、この経験は自分の中では大きな出来事でした」と振り返りました。

ドキュメンタリー好きという彼女が名作と称する「立候補」については、「出演しているマック赤坂さんは変なおじさんだからネット上でちょっとバカにされてて、映画を観るまでは私もそれに乗っかって笑ってたんです。だけど、マックさんにも息子さんや秘書がいて、関わっている人がたくさんいる。現実ってこんなに複雑なんだと知って、ヘラヘラ笑ってられないんだと反省しました。例えば、ネットニュースでも一行の見出しだけを見て判断せず、その裏に真実が隠れていると思わないといけないって気付いたんです」と、この映画を通じて物事の見方が180度変わってしまったと明かしました。

そのほか、10代の青春時代のことやエッセイストとして歩むきっかけについてなど、人生についても大いに語ってくださった能町さん。貴重なエピソードがたくさん飛び出した番組「この映画が観たい#39 ~能町みね子のオールタイム・ベスト~」を、ぜひムービープラスでお楽しみください。

「この映画が観たい#39 ~能町みね子のオールタイム・ベスト~」

初回放送: 12月5日(月)23:30~翌0:00
再放送: 12月18日(日)8:30~9:00、21日(水)15:15~15:45、
25日(日)8:30~9:00、27日(火)15:45~16:15

能町みね子 プロフィール

1979年、北海道出身。2005年に、男性であることを隠し女性として社会生活を送る様子を綴ったブログ「オカマだけどOLやってます。」を開始。このブログが出版編集者の目に留まり、翌年には同タイトルの書籍を発売。2007年に「くすぶれ！モテない系」のWEB連載がスタートし、後に書籍化される。2012年、漫画家の久保ミツロウとふたりでオーディションを勝ち抜き実現したラジオ番組「オールナイトニッポン0(ZERO)」の放送が開始となり、2013年には久保ミツロウ、ヒャダインとともにメインキャストを務めるテレビ番組「久保みねヒャダこじらせナイト」のレギュラー放送が始まる。現在も、独自の視点で多くの雑誌・WEB連載やイラストなどを手掛けるとともに、ラジオ・テレビなどでも活躍している。

1月は、デザイナーの山本寛齋さんが登場します。ご期待ください。
「この映画が観たい」公式ページ <http://www.movieplus.jp/guide/mybest/>

ムービープラスとは 今年開局27年目を迎えた日本最大級の映画チャンネルです。ハリウッドのヒット作をはじめとする国内外の選りすぐりの映画、映画祭、最新映画情報を放送し、J:COMなど全国のケーブルテレビやスカパー！、IP放送を通じ、約720万世帯のお客様にご覧いただいています。

■ 一般の方のお問い合わせ先 ■
ムービープラス カスタマーセンター
TEL: 0120-945-844
(受付時間10~18時/年中無休)

■ 報道関係の方のお問い合わせ先 ■
ジュピターエンタテインメント(株) ムービープラス PR担当
TEL: 03-6760-8410 (代表)